

農学科 履修モデル

コース		農業関連産業・団体	農業(後継者・新規就農者)	食品・流通関係	学術情報関連	公務員(農学系)	教員(農業)	教員(理科)	大学院進学
開講区分	概要	JA、農業を経営する法人・会社などへの就職を目指す	農業の後継(自営)または新規就農を目指す	食品・流通関係の会社への就職を目指す	博物館や図書館などで働く学芸員、司書を目指す	国家公務員、地方公務員を目指す	農業高校の教員を目指す	中学・高校の理科の教員を目指す	大学院進学を目指す
総合教育科目	課題別科目	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境
	英語科目	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) 英会話(一) 英会話(二) ビジネス英語	英会話(一) 英会話(二)	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) 英会話(一) 英会話(二) ビジネス英語		TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)	科学英語	科学英語	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) 科学英語 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">入試科目に英語が科せられることが多いので英語を特に学習する。</div>
	スポーツ関係科目						スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	
	就職準備科目	インターンシップ	インターンシップ	インターンシップ					
学部専門教育科目	専門共通科目	環境科学 生物化学 知的財産論	環境科学	生物化学	動植物園論 知的財産論	環境科学 生物化学 知的財産論	環境科学	環境科学 生物化学 知的財産論	環境科学 生物化学
	学際領域科目	農業経営学 植物生理生態学 植物生長調節論	農業経営学	植物生長調節論	分子生物学 自然再生技術論	農業経営学 植物生理生態学	農業経営学	植物生理生態学 植物生長調節論 分子生物学	植物生理生態学 植物生長調節論
	創生型科目	農業ビジネスデザイン(一) 農業ビジネスデザイン(二)	農業ビジネスデザイン(一) 農業ビジネスデザイン(二)			農業ビジネスデザイン(一) 農業ビジネスデザイン(二)	農業ビジネスデザイン(一) 農業ビジネスデザイン(二)		
学科基礎科目	人間関係科目	科学と哲学	科学と哲学	生命倫理 科学と哲学	科学と哲学 文化人類学	科学と哲学	生命倫理	生命倫理	生命倫理 科学と哲学
	社会関係科目	現代社会の諸問題	現代社会の諸問題	経済入門 現代社会の諸問題		日本国憲法	日本国憲法	日本国憲法	
	自然関係科目	生物学 化学	生物学	数学 化学	生物学 地学	生物学 化学 数学	生物学	生物学 化学 物理学 地学	生物学 化学 数学
学科専門科目	専門基礎科目	実験計画法 植物栄養学 雑草学 農産物マーケティング論 植物防疫論	農業気象学 植物栄養学 農産物マーケティング論 植物防疫論	農産物マーケティング論 植物防疫論		植物防疫論	実験計画法 農業気象学 植物栄養学 植物防疫論	農業気象学 植物栄養学 実験計画法	実験計画法 植物栄養学
	専門コア科目	植物育種学 植物病原微生物学(一) 植物病原微生物学(二) 果樹園芸学 野菜園芸学 花卉園芸学 バイオナーサリー論 ポストハーベスト論	食用作物学(一) 食用作物学(二) 昆虫生態学 果樹栽培論 野菜栽培論 花卉栽培論 園芸環境植物学	食用作物学(一) 食用作物学(二) 工芸作物学 草地・飼料作物学 果樹園芸学 野菜園芸学 花卉園芸学 ポストハーベスト論	植物病原微生物学(一) 植物病原微生物学(二) 昆虫分類学	昆虫機能利用学 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">公務員を目指す者は、指導教員とよく相談して幅広く専門科目を履修</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">上記科目は、農業高校の教員になる者に履修を勧める科目である。</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">上記科目は、中高の理科の教員になる者に履修を勧める科目である。</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; font-size: small;">大学院進学を志望する者は、指導教員とよく相談して志望分野に関係する専門科目を履修</div>
他学科・他学部科目					動物遺伝資源学(畜産学科)				

畜産学科 履修モデル

コース		就農者	食品関連企業	製菓関連企業	公務員・畜産関連団体	教員関連		進学
開講区分	概要	酪農、肉用牛生産、養豚及び養鶏などの畜産業に携わる人材の育成	食品や飼料の製造及び品質管理等に携わる人材の育成	動物や人の健康を守る人材の育成	行政機関及び畜産関連団体で働く人材の育成	農業に関連した学校教員を目指す人材の育成	理科に関連した学校教員を目指す人材の育成	畜産に関連した生産や生命の科学的追及する人材の育成
総合教育科目	課題別科目	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境	食料生産と自然環境
	英語科目	英会話(一) 英会話(二)	ビジネス英語 TOEIC英語(一)	ビジネス英語 TOEIC英語(一)	英会話(一) ビジネス英語	英会話(一)	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)	科学英語 TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)
	初修外国語科目	中国語(一) スペイン語(一)	中国語(一) スペイン語(一)	中国語(一) スペイン語(一)				
	スポーツ関係科目					スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	スポーツ・レクリエーション(一) スポーツ・レクリエーション(二)	
学部専門教育科目	専門共通科目	動物福祉	動物福祉 環境科学	動物福祉 知的財産論	環境科学	動物福祉	動植物園論	生物化学 知的財産論
	学際領域科目	農業経営学	農業経営学	生命科学 分子生物学	自然再生技術論	植物生理生態学	生命科学 分子生物学	分子生物学
	創生型科目	農業ビジネスデザイン(一) 農業ビジネスデザイン(二)				農業ビジネスデザイン(一) 農業ビジネスデザイン(二)		
学科基礎科目	人間関係科目	生命倫理	生命倫理	生命倫理	生命倫理 文化人類学	生命倫理 文化人類学	生命倫理 科学と哲学	生命倫理 科学と哲学
	社会関係科目	経済入門	経済入門	経済入門	日本国憲法 現代社会の諸問題	日本国憲法 現代社会の諸問題	日本国憲法 現代社会の諸問題	国際関係を考える
	自然関係科目	生物学	生物学 化学	生物学 化学	生物学 化学	生物学	生物学 化学 数学 物理学 地学	生物学 数学
学科専門科目	専門基礎科目	草地学 畜産関連法規 特用家畜論	家畜栄養学 家畜微生物学 食品衛生学 畜産関連法規	家畜微生物学 実験動物学 家畜栄養学 動物発生工学	畜産関連法規 動物発生工学 食品衛生学 草地学 特用家畜論	家畜栄養学 草地学 特用家畜論	実験動物学	実験動物学
	専門コア科目 生命科学分野の科目	動物遺伝資源学 生殖補助技術論	動物遺伝資源学 動物免疫学	動物免疫学 動物遺伝資源学	動物遺伝資源学 生殖補助技術論	動物遺伝資源学 生殖補助技術論	動物生理化学 動物遺伝資源学	専修希望分野別科目
	専門コア科目 生産科学分野の科目	飼料学 市場流通論 家畜管理学	食品微生物学 動物性食品機能学 市場流通論		家畜管理学 市場流通論	飼料学 市場流通論 家畜管理学	家畜管理学	専修希望分野別科目

※必修科目は含んでいない。ただし、選択必修科目は含まれている。

バイオセラピー学科 履修モデル

コース		種苗・緑化関連産業	人間植物関係関連 企画・管理、教育普及職	植物介在療法関連 (認定登録 園芸療法士資格)	植物介在療法関連 (専門認定登録 園芸療法士資格)	調査・自然保護・環境教育職 (植物系)	調査・自然保護・環境教育職 (動物系)
開講区分	概要	花や種苗の産業にかかわるため、生産技術や植物活用の知識の習得を目指す	植物を介して人、社会、環境に福祉的に貢献する企業、団体、行政の担い手育成を目指す。	日本園芸療法学会が認定する「認定登録園芸療法士」の資格修得を目指す。	認定登録園芸療法士()、専門認定登録園芸療法士()の資格修得を目指す。	植物の保護・保全にかかわるため、多様な植物の知識習得を目指す。	野生動物管理、調査、自然解説員、自然系 NGOなどをを目指す。
総合教育科目	課題別科目	食料生産と自然環境特別講義のうち1科目	食料生産と自然環境ハイテクローラーと生活環境と人間			食料生産と自然環境特別講義のうち1科目	食料生産と自然環境特別講義のうち1科目
	英語科目	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)	英会話(一) 英会話(二)			英会話(一) 英会話(二)	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)
学部専門教育科目	就職準備科目	インターンシップ	インターンシップ				ビジネスマナー
	専門共通科目	環境科学 生物化学 知的財産論 動物園論	環境科学 動物園論 健康福祉概論 心理学概論	健康福祉概論	健康福祉概論 心理学概論	環境科学 知的財産論 動物園論	環境科学 動物福祉 動物園論
	創生型科目		実学的生命活用	実学的生命活用	実学的生命活用		
学科基礎科目	学際領域科目	植物生理生態学 自然再生技術論 植物生長調節論	植物生理生態学 自然再生技術論 農業経営学	植物生理生態学	植物生理生態学	植物生理生態学 自然再生技術論	植物生理生態学 自然再生技術論
	人間関係科目	文化人類学 生命倫理 科学と哲学	科学と哲学 芸術			文化人類学 生命倫理 科学と哲学	文化人類学 生命倫理
	社会関係科目	現代社会の諸問題 経済入門	現代社会の諸問題 国際関係を考える			現代社会の諸問題 国際関係を考える	経済入門 国際関係を考える
学科専門科目	自然関係科目	生物学 化学	生物学			生物学 地学	生物学
	専門基礎科目	生物統計学 生物保全学 生物環境関係法規 遺伝学 民族植物学	生物統計学 小児発達と生き物 ポランティア論 人体生理学 民族植物学			ポランティア論 生物保全学 人体生理学	生物統計学 小児発達と生き物 生物環境関係法規 遺伝学 ポランティア論 人体生理学 家畜生理・生体機構学 動物行動学 生物保全学 民族植物学
	専門コア科目	有用植物資源学 植物形態・分類学 植物系統・進化学 園芸植物活用法 社会園芸学 都市園芸学 野菜・草花の育て方 果樹・樹木の育て方 ハーブの育て方	有用植物資源学 植物形態・分類学 野菜・草花の育て方 果樹・樹木の育て方 社会園芸学 都市園芸学 ハーブの育て方 植物介在療法(二) 園芸植物活用法 社会福祉概論 生物介在療法評価法	植物介在療法(二) 療法の場の設計 看護・介護概論	植物育成管理論 植物形態・分類学 野菜・草花の育て方 果樹・樹木の育て方 ハーブの育て方 植物介在療法(二) 園芸植物活用法 リハビリテーション医学概論 社会福祉概論 療法の場の設計 生物介在療法評価法 看護・介護概論 社会園芸学 都市園芸学	有用植物資源学 植物形態・分類学 野菜・草花の育て方 果樹・樹木の育て方 ハーブの育て方 社会園芸学 都市園芸学	野生動物生態学 動物行動学 動物形態・分類学 植物系統・進化学 植物形態・分類学
植物介在療法特別カリキュラム				カリキュラムの科目履修	カリキュラムの科目履修		

コース		動物園・動物管理技術系職	伴侶動物関連企業職	福祉・医療・教育関連分野	公務員	教員	進学
開講区分	概要	高度な専門知識と技術が必要な、動物取り扱い業を目指す	伴侶動物関連企業での動物管理・販売・飼育責任者を目指す	福祉・医療・教育関連分野における動物活用のプランナー、実施責任者をめざす。	各種技術職および行政職公務員をめざす。	中・高理科、高校農学科教員を目指す者は教職課程の指導に従い履修すること。	研究職はもとより、各分野より高度で専門的な職業をめざす。
総合教育科目	課題別科目	食料生産と自然環境特別講義のうち1科目	食料生産と自然環境特別講義のうち1科目	環境と人間 特別講義のうち1科目	特別講義のうち2科目		
	英語科目	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)	ビジネス英語	TOEIC英語(一) TOEIC英語(二)	技術職公務員を希望する者は、職種によって必要な履修科目が大きく異なるので、指導教員とよく相談して履修してほしい。		TOEIC英語(一) TOEIC英語(二) 科学英語 英語による専門教育プログラム
学部専門教育科目	初修外国語科目			ドイツ語・フランス語・中国語のうち1ヶ国語			入試科目に英語が課せられることが多いので、特に英語についてしっかりと学習する必要がある。
	就職準備科目	インターンシップ	ビジネスマナー インターンシップ	インターンシップ	ビジネスマナー インターンシップ		留学にはTOEFLなどのスコアが必要になるので、在学中から受験してほしい。
	専門共通科目	動物福祉 知的財産論 環境科学 動物園論 健康福祉概論 心理学概論	動物福祉 知的財産論 動物園論 健康福祉概論	動物福祉 知的財産論 動物園論 健康福祉概論 心理学概論			
学科基礎科目	創生型科目			生命科学	実学的生命活用		
	学際領域科目			生命科学	行政職や社会教育系の公務員を希望する者は、個別科目は指定しないが人間・社会関係科目や、創生型のような地域との関わりを持つ科目、および現代的課題を取り上げた科目を重視して履修してほしい。		
	人間関係科目	文化人類学 生命倫理 経済入門	文化人類学 生命倫理 経済入門	生命倫理 科学と哲学 日本国憲法 現代社会の諸問題			進学を希望する者は、志望分野によって必要な履修科目が大きく異なるので、指導教員とよく相談して履修してほしい。
学科専門科目	社会関係科目	現代社会の諸問題	国際関係を考える	生物学			
	自然関係科目	生物学	生物学	数学 物理学			
	専門基礎科目	生物統計学 小児発達と生き物 生物環境関係法規 遺伝学 家畜生理・生体機構学 動物行動学 動物行動学 生物保全学	小児の発達と生き物 生物環境関係法規 遺伝学 家畜生理・生体機構学 動物行動学	生物統計学 小児の発達と生き物 生物環境関係法規 人体生理学 家畜生理・生体機構学 動物行動学 ポランティア論			
学科専門科目	専門コア科目	動物資源学 動物形態・分類学 伴侶動物ブリーディング論 家畜管理 家畜栄養学 野生動物生態学 他学科関連分野	動物資源学 動物形態・分類学 伴侶動物ブリーディング論 家畜管理 家畜栄養学	動物資源学 動物形態・分類学 伴侶動物ブリーディング論 家畜管理 家畜栄養学 動物介在療法(二) 介在療法動物論 リハビリテーション医学概論 社会福祉概論 療法の場の設計 生物介在療法評価法 看護・介護概論			

注意) 上記の履修モデルには学部・学科の必修科目は記載していません。